

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第13週の発生動向

トピックス

重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)

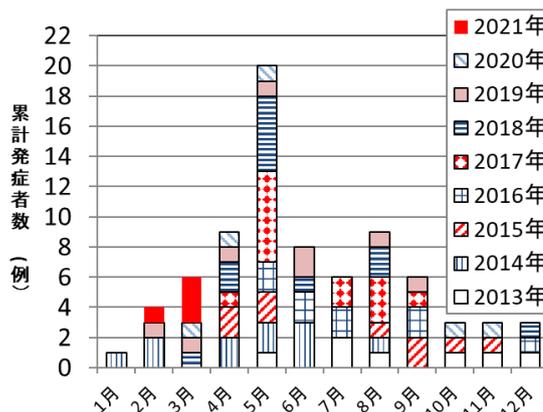
(全数報告の感染症) の報告が延岡保健所管内からあった。患者は70歳代の男性で、ダニの刺し口は確認できなかった。県内での報告は、累計78例となった。

県内のSFTS 年齢別報告数(届出開始以降)

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代
1	1	2	3	20	28	18	5

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が15例あり、2021年の累積報告数は1090例となった。

県内のSFTS月別発症者数(届出開始以降)



全数報告の感染症 (13週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核2例。3類感染症：報告なし。
- 4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例、つつがむし病1例、日本紅斑熱1例。
- 5類感染症：侵襲性インフルエンザ菌感染症1例、梅毒4例。

	疾患名	保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	80歳代	男	粟粒結核	発熱、呼吸困難
		延岡	5~9歳	男	無症状病原体保有者	—
4類	重症熱性血小板減少症候群	延岡	70歳代	男	—	発熱、筋肉痛、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少、
	つつが虫病	高千穂	70歳代	男	—	頭痛、発熱、刺し口、リンパ節腫脹、発疹
	日本紅斑熱	日南	90歳代	女	—	発熱、発疹、DIC、肝機能異常
5類	侵襲性インフルエンザ菌感染症	宮崎市	50歳代	女	—	発熱
		宮崎市	40歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹、丘疹性梅毒疹
			50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹
		都城	40歳代	男	無症状病原体保有者	—
		延岡	50歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	梅毒性バラ疹

新型インフルエンザ等感染症 (13週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	保健所	報告数	年齢群					症状
			10歳代	20歳代	40歳代	50歳代	60歳代	
新型コロナウイルス感染症	宮崎市	4例	2	1	1			発熱、咳、全身倦怠感等
	都城	11例			1	6	3	

□ 定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は505人(定点当たり14.4)で、前週比111%と増加した。なお、前週に比べ増加した主な疾患はRSウイルス感染症とA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で、減少した主な疾患は咽頭結膜熱であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

【RSウイルス感染症】

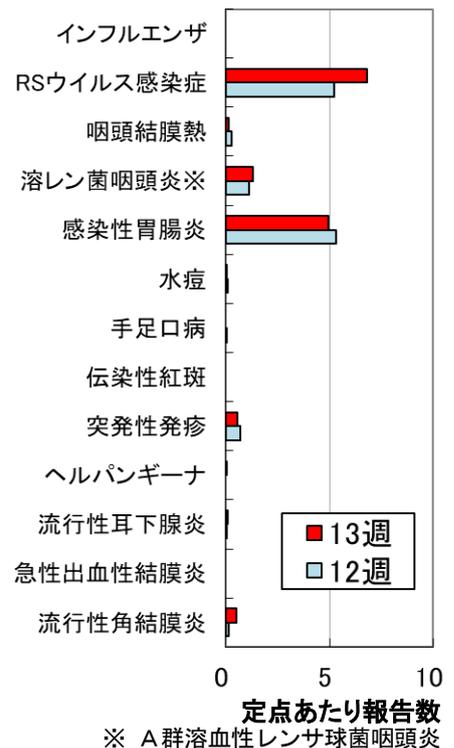
報告数は246人(6.8)で、前週比131%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.53)の約12.8倍であった。宮崎市(13.2)、中央(11.0)、高鍋(8.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は6ヵ月～3歳が全体の約8割を占めた。

【感染性胃腸炎】

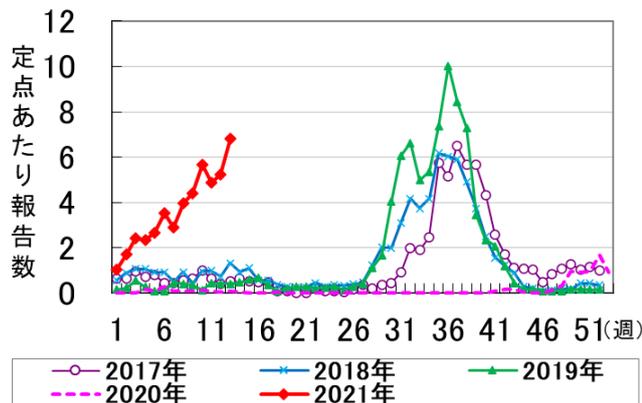
報告数は178人(4.9)で、前週比93%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(8.2)の約0.6倍であった。小林(10.3)、都城(8.5)、日南(5.3)保健所からの報告が多く、年齢群別は1～4歳が全体の約6割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

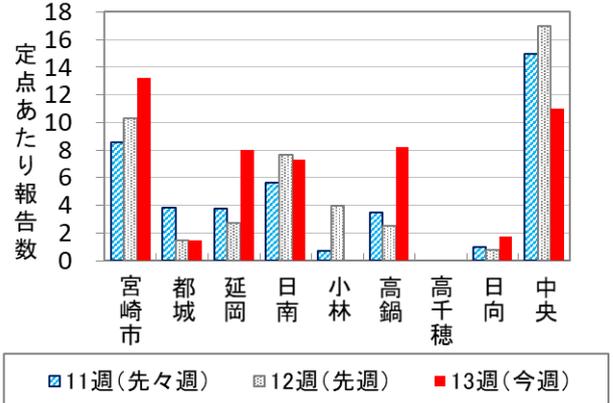
《前週との比較》



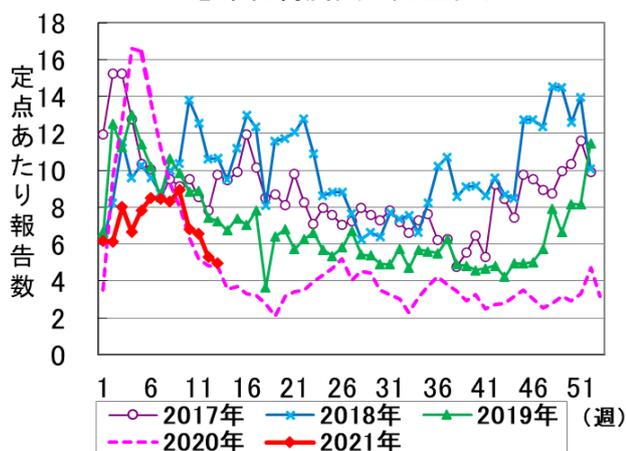
RSウイルス感染症 発生状況



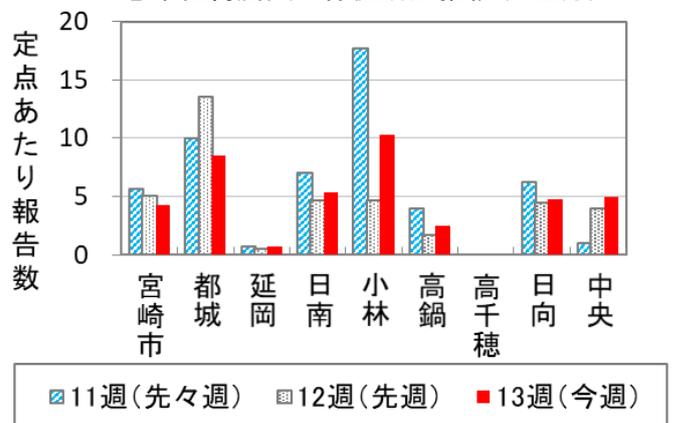
RSウイルス感染症 保健所別推移(3週分)



感染性胃腸炎 発生状況



感染性胃腸炎 保健所別推移(3週分)



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★ なし。

🇯🇵 全国 2021 年第 12 週の発生動向

□ 全数報告の感染症（全国第 12 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	267 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	21 例				
4類感染症	E 型肝炎	8 例	A 型肝炎	2 例	重症熱性血小板減少症候群	4 例
	日本紅斑熱	1 例	レジオネラ症	9 例	レプトスピラ症	1 例
5類感染症	アメーバ赤痢	1 例	ウイルス性肝炎	5 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	26 例
	急性弛緩性麻痺	1 例	急性脳炎	2 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	11 例
	後天性免疫不全症候群	16 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	17 例	水痘（入院例）	5 例	梅毒	85 例
	破傷風	3 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	4 例	百日咳	10 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム（新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム（HER-SYS））へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週比 100%と横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患はRSウイルス感染症、咽頭結膜熱及び手足口病で、減少した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎、ヘルパンギーナ及び流行性耳下腺炎であった。

RSウイルス感染症の報告数は2,174人(0.69)で前週比119%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.29)の約2.4倍であった。佐賀県(5.4)、宮崎県(5.2)、長崎県(5.0)からの報告が多く、年齢群別では6ヵ月から3歳が全体の約8割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は8,044人(2.6)で前週比97%とほぼ横ばいであった。例年同時期の定点当たり平均値*(4.7)の約0.5倍であった。福井県(8.9)、島根県(6.8)、愛媛県(6.2)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週（計15週）の平均

疾病名		第12週	第13週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	188	246	132	9	32	22		33		7	11
	定点当り	5.22	6.83	13.20	1.50	8.00	7.33	0.00	8.25	0.00	1.75	11.00
咽頭結膜熱	報告数	11	5	3		1			1			
	定点当り	0.31	0.14	0.30	0.00	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	40	47	1	1	20	22		1			2
	定点当り	1.11	1.31	0.10	0.17	5.00	7.33	0.00	0.25	0.00	0.00	2.00
感染性胃腸炎	報告数	191	178	43	51	3	16	31	10		19	5
	定点当り	5.31	4.94	4.30	8.50	0.75	5.33	10.33	2.50	0.00	4.75	5.00
水痘	報告数	4	2	1							1	
	定点当り	0.11	0.06	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	2										
	定点当り	0.06	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	25	20	7	3	2		1	3		2	2
	定点当り	0.69	0.56	0.70	0.50	0.50	0.00	0.33	0.75	0.00	0.50	2.00
ヘルパンギーナ	報告数		1	1								
	定点当り	0.00	0.03	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	2	3		2	1						
	定点当り	0.06	0.08	0.00	0.33	0.25	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	1	3	1		2						
	定点当り	0.17	0.50	0.33	0.00	2.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ 肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～13週)

2類感染症	結核	33例(2)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	11例		
4類感染症	E型肝炎	3例	重症熱性血小板減少症候群	4例(1)
	日本紅斑熱	1例(1)	レジオネラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	1例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3例(1)	侵襲性肺炎球菌感染症	3例
	梅毒	25例(4)	播種性クリプトコックス症	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	1090例(15)		
			つつが虫病	13例(1)
			カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1例
			劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例
			水痘(入院例)	1例
			百日咳	1例

()内は今週届出分、再掲